

島本町立第一中学校 第3回 学校協議会要点録

1. 日 時 平成30年11月1日(木) 午後6時00分～7時30分
2. 場 所 島本町立第一中学校 校長室 (2階)
3. 出席者 鈴木会長、宮本委員、佐々木委員、清水委員、山根川委員
西村委員、後藤委員、瀧林委員
松本 万代 (学校)
4. 次 第

(1) 開 会 校長あいさつ 鈴木会長あいさつ

(2) 案 件

① 授業参観の様子についての意見交流

(委員) 生徒が生き生きと楽しくやっているので安心できた。

(委員) 3年生の授業を受ける姿勢が非常に良く、印象的。

(委員) 展示物、掲示物を見ても、生徒がまじめに取り組んでいることがわかる。先生方の賞がつけられているのも、良い取り組みだと思う。

(委員) 「主体的・対話的で深い学び」の授業に取り組んでいるのがわかった。

(委員) 生徒が落ち着いているときこそ、さらにアンテナを高くして生徒の状況を把握してほしい。

(委員) ゆめ本部の方を積極的に活用し、知らない大人との関わりの場面を創出してほしい。

② 全国学力学習状況調査の結果の概要について

(校長) 調査結果を資料に基づいて説明。

成果と課題の共有。

(委員) N I Eの授業成果が出ているのではないか。今後も継続してほしい。

(委員) 自己肯定感の低さは町内でも大きな課題であったが、一中で上昇している。これまでの地道な取り組みの成果であると思う。

(校長) 支援生も含めた個別の手立てを必要とする生徒が多く在籍する中、教員が細やかな対応をしている。その効果も大きい。

(委員) 放課後学習会、土曜スクール、サマースペシャルに皆勤の生徒が苦手だった数学を克服し、学力を上げている。今後もゆめ本部の取り組みを周知し、課題のある生徒を支援したい。

(校長) 生徒が学習会に参加しやすいよう、ボランティアとの垣根を低くする手立ても講じながら、家庭学習習慣の定着や低学力層の底上げをめざす。

③学校行事等について

- (校長) 2学期の大きな行事であった文化祭について意見を求める。
- (委員) 小学6年生が一中の文化祭を見て、中学に大きな期待感を持って帰宅した。
- (委員) 学年が1つの舞台を作り上げるという体験は中学でしかできない。ぜひ、これからも学年発表を継続してほしい。
- (委員) 生徒たち一人ひとりが、のびのびと輝き、主役がたくさんいる発表だった。とても感激し、触発されたので、高校に戻ってから「主役」という言葉を意識的に使用して指導するようになった。
- (委員) 全校合唱が素晴らしかった。
- (委員) 教師と生徒の信頼関係が伝わった。舞台に上がっていない生徒も、舞台上の生徒同様、一生懸命な姿勢を見せていた。
- (校長) 文化祭の取組みは、教員も生徒も大きな負担がかかっていることも事実である。次年度も学年発表自体は継続する方向であるが、内容や時間については検討中。
- (校長) 生徒会後期役員が決まり、11月末に第四小学校へ出向いて「いじめ撲滅」の交流会を実施予定。

④その他

- ・2018「共育」講演会の案内
- ・次回の予定 日時：平成31年1月17日 午後6時～
場所：第一中学校 校長室

(3) 閉会